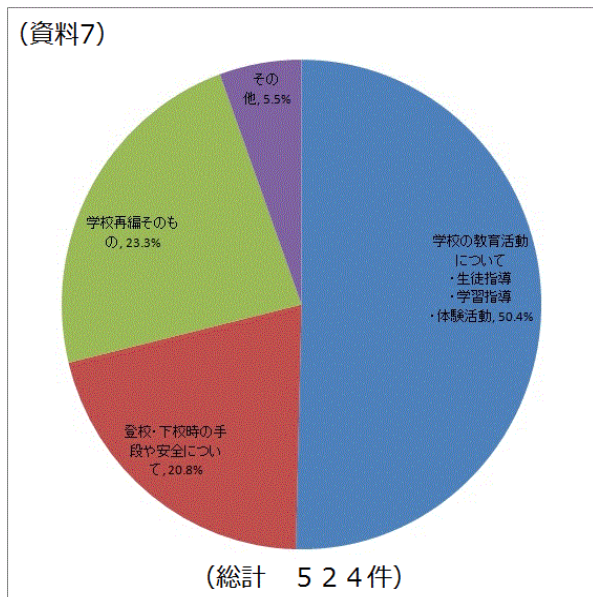


設問4 「教育委員会では、中学校再編基本方針に基づき学校再編の基本計画及び実施計画を策定していきますが、どのような点を心配されますか。」(記述式) ※ 複数回答有り

### 1. 概要



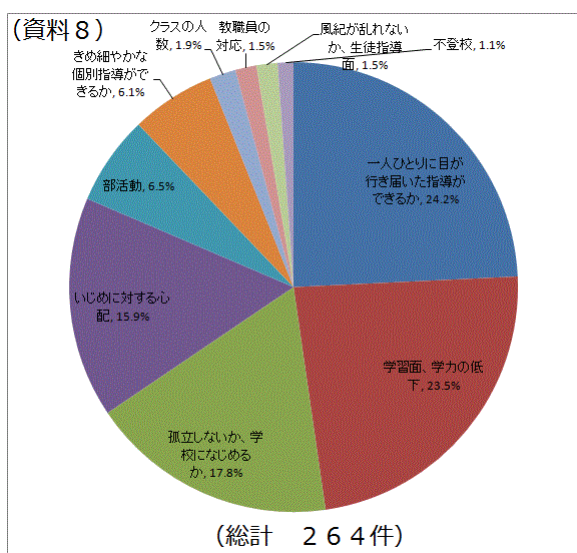
① 学校の教育活動について	264件	50.4%
② 登下校時の安全について	109件	20.8%
③ 学校再編そのもの	122件	23.3%
④ その他	29件	5.5%

上記(資料7)より「生徒指導や学習指導等の学校教育活動」についての意見(記述)が264件の50.4%と最も多く、次に「遠距離通学、登下校の安全面」についての意見が109件の20.8%であった。地域の活気がなくなる、学校再編の進め方、学校再編に反対である、学校再編を進めてほしいなど「学校再編そのもの」に対する意見もあった。

この調査により「通学、登下校時の安全」と「生徒指導や学習指導等を含めた教育活動」に大きな関心と不安感をもっていることが分かった。

### 2. 学校の教育活動について

次に最も不安な要素としてあげられた「教育活動」についての内訳は、次のとおりである。



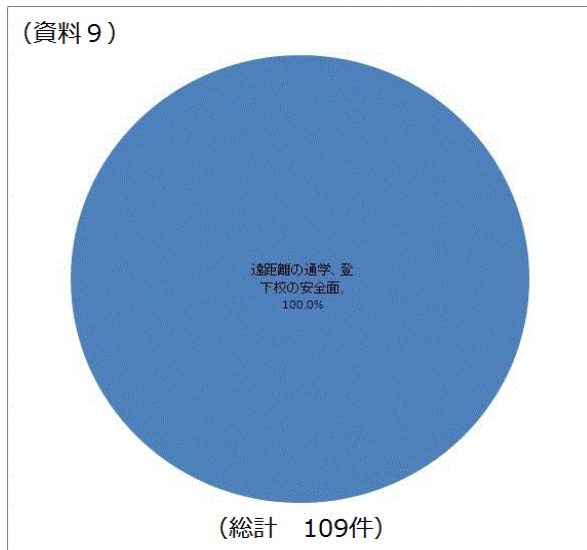
<学校の教育活動の内訳> 264件

①一人ひとりに目が行き届いた指導ができるか	64件	24.2%
②学習面、学力の低下	62件	23.5%
③孤立しないか、学校になじめるか	47件	17.8%
④いじめに対する心配	42件	15.9%
⑤部活動	17件	6.5%
⑥きめ細やかな個別指導ができるか	16件	6.1%
⑦クラスの数	5件	1.9%
⑧教職員の対応	4件	1.5%
⑨風紀が乱れないか、生徒指導面	4件	1.5%
⑩不登校	3件	1.1%

上記(資料8)から見てわかるように「学校の教育活動」については、「一人ひとりに目が行き届いたきめ細やかな指導」や「孤立したりいじめにあったりすることなく落ち着いた学校生活が送れるような生徒指導」が行われているかについて不安感をもっていることが分かった。

### 3. 登下校時の安全について

次に意見としてあげられた「登下校時の安全」についての内訳は、次のとおりである。



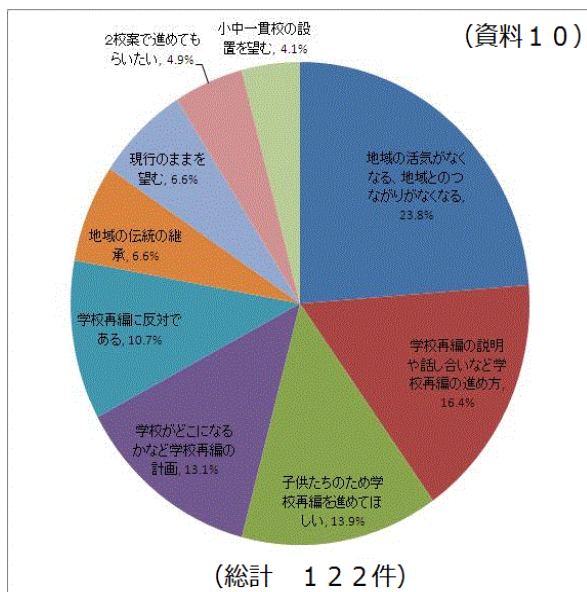
＜登下校時の安全の内訳＞ 109件

- ① 遠距離の通学、登下校の安全面 109件 100%

上記(資料9)から見てわかるように「登下校時の安全」については、学校再編による遠距離通学に対する心配や登下校の安全面に対する不安が109件あった。

### 4. 学校再編そのものについて

次に意見としてあげられた「学校再編そのもの」についての内訳は、次のとおりである。



＜学校再編そのもの内訳＞ 122件

- ①地域の活気がなくなる、地域とのつながりがなくなる 29件 23.8%
- ②学校再編の説明や話し合いなど 学校再編の進め方 20件 16.4%
- ③子どもたちのために学校再編を進めてほしい 17件 13.9%
- ④学校がどこになるかなどの学校再編の計画 16件 13.1%
- ⑤学校再編に反対である 13件 10.7%
- ⑥地域の伝統の継承 8件 6.6%
- ⑦現行のままを望む 8件 6.6%
- ⑧2校案で進めてもらいたい 6件 4.9%
- ⑨小中一貫校の設置を望む 5件 4.1%

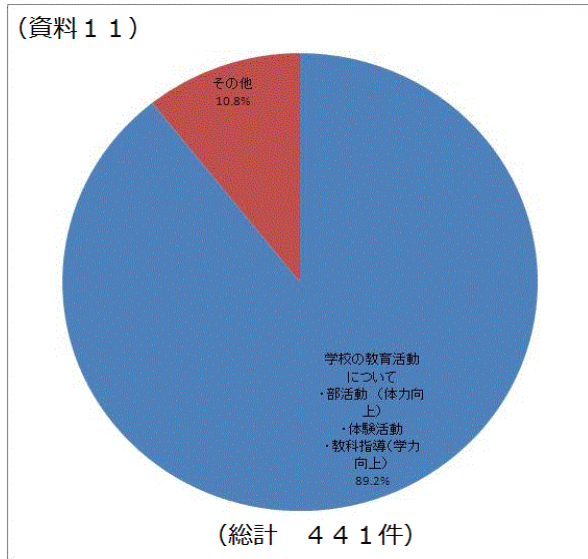
上記(資料10)から見てわかるように「学校再編そのもの」については、「地域の活気がなくなる、地域とのつながりがなくなる」、「地域の伝統の継承」の地域に関することが30.4%あり、次に「学校再編の説明や話し合いなど学校再編の進め方」、「学校がどこになるかなどの学校再編の計画」の進め方や計画に関することが29.5%あった。また、「学校再編に反対である」、「現行のままを望む」の意見が17.3%あり、「子どもたちのために学校再編を進めてほしい」が13.9%あった。

### 5. 「その他の意見」について

資料7「その他の意見」が29件あり、そのうち「学校の制服について」が7件、「保護者の負担」が2件あった。

設問5「再編した中学校ではどのようなことができる、または、どのようなことをさせてもらえる中学校であってほしいですか。」(記述式) ※ 複数回答有り

1. 概要

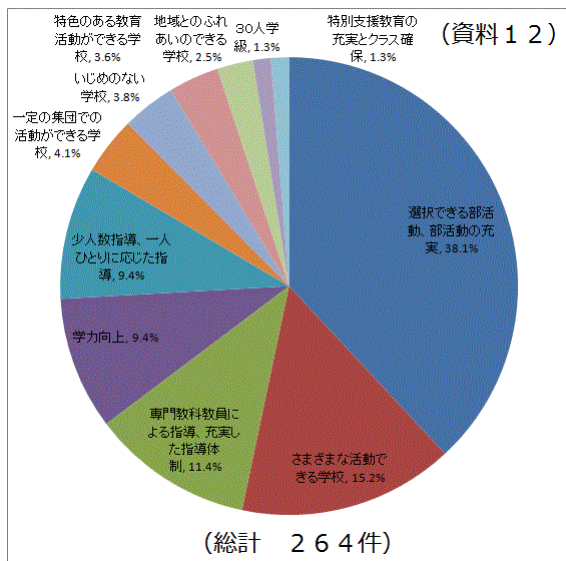


- ① 学校の教育活動について 394件 89.2%
- ② その他 47件 10.8%

上記(資料11)のように部活動や体験活動、教科指導等の教育活動に期待する意見が394件の89.2%であった。また、学校再編の反対であるなどその他の意見も47件の10.8%あった。

2. 学校の教育活動について

次に最も意見としてあげられた「学校の教育活動」についての内訳は、次のとおりである。



<学校の教育活動の内訳> 394件

- ① 選択できる部活動、部活動の充実 150件 38.1%
- ② さまざまな活動ができる学校 60件 15.2%
- ③ 専門教科教員による指導、充実した指導体制 45件 11.4%
- ④ 学力向上 37件 9.4%
- ⑤ 少人数指導、一人ひとりに応じた指導 37件 9.4%
- ⑥ 一定の集団での活動ができる学校 16件 4.0%
- ⑦ いじめのない学校 15件 3.8%
- ⑧ 特色のある教育活動ができる学校 14件 3.6%
- ⑨ 地域とのふれあいのできる学校 10件 2.5%
- ⑩ 30人学級 5件 1.3%
- ⑪ 特別支援教育の充実とクラス確保 5件 1.3%

資料12のように、「選択できる部活動、部活動の充実」に期待する意見が最も多く全体の3分の1を占めている。次に「さまざまな活動ができる学校」、「一定の集団での活動ができる学校」が続き、この2つの項目で19.2%を占めていて、教育活動の多様な広がりを感じていることが分かる。しかし、「専門教科教員による指導、充実した指導体制」、「学力向上」、「少人数指導」を合わせると30.2%あり、学習指導にも強い期待を抱いていることが分かる。

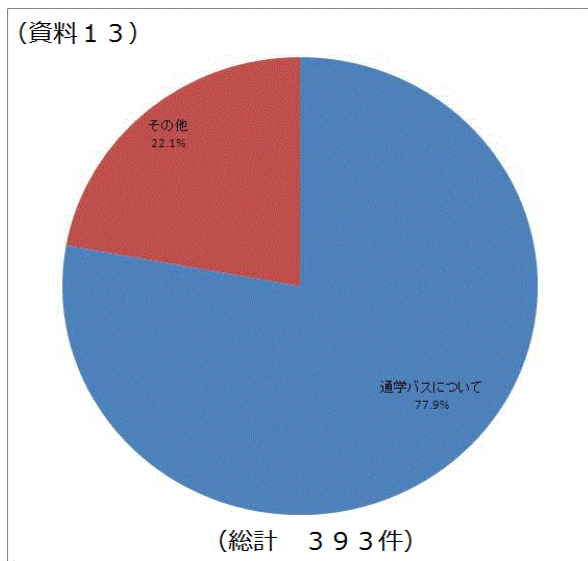
5. 「その他の意見」について

資料11「その他の意見」が47件あり、そのうち「学校再編に反対である、現状を望む」が32件あった。



設問6「中学校の学校再編にあたっては、通学バス等の導入を検討し、生徒や保護者に過度の負担がかからないよう進めてまいります。どのような配慮を要望しますか。」(記述式) ※ 複数回答有り

### 1. 概要

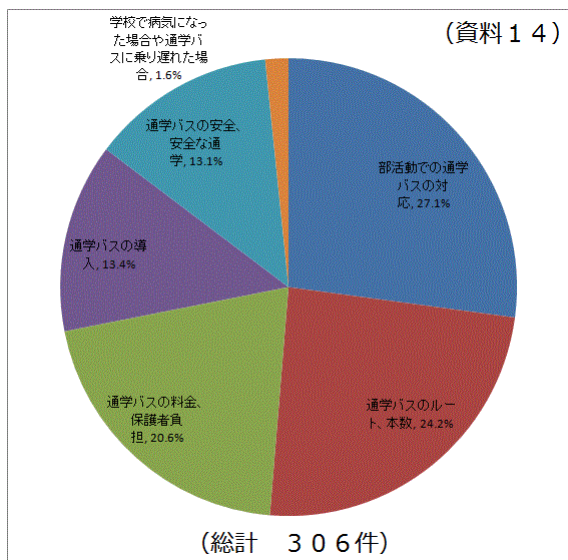


① 通学バスについて	306 件	77.9%
② その他	87 件	22.1%

部活動での通学バスの対応など通学バスに関する意見が306件の77.9%あった。また、その他の意見も87件の22.1%あった。

### 2. 通学バスについて

次に最も配慮を要望する意見としてあげられた「通学バスに関すること」についてその内訳は、次のとおりである。



<学校の教育活動の内訳> 306件

①部活動での通学バスの対応	83 件	27.1%
②通学バスのルート、本数	74 件	24.2%
③通学バスの料金、保護者負担	63 件	20.6%
④通学バスの導入	41 件	13.4%
⑤通学バスの安全、安全な通学	40 件	13.1%
⑥学校で病気になった場合や通学バスに乗り遅れた場合	5 件	1.6%

資料14のように通学バスについては「部活動での通学バスの対応」、「通学バスのルートや本数」、「通学バスの料金や保護者負担」、「通学バスや安全な通学バス」についての意見がある一定の割合以上存在し、「利便性」「金銭面」「安全性」の3つの面に配慮を希望していることが分かった。また、「学校で病気になった場合や通学バスに乗り遅れた場合」に配慮を要望する意見があった。

### 3. 「その他の意見」について

資料13「その他の意見」が87件あり、そのうち「学校再編に反対である」が19件、「保護者の負担がかからないように」が19件、「制服などの負担」と「自転車通学がよい」がそれぞれ6件、「学校再編を推進してほしい」が5件あった。